



2025年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社インタートレード 上場取引所 東
コード番号 3747 URL <https://www.itrade.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西本 一也
問合せ先責任者 (役職名) 業務執行役員 (氏名) 小笠原 功二 (TEL) 03-4540-3002
定時株主総会開催予定日 2025年12月19日 配当支払開始予定日 —
有価証券報告書提出予定日 2025年12月17日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (動画配信)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年9月期の連結業績(2024年10月1日～2025年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	1,836	△0.7	△8	—	△213	—	△145	—
2024年9月期	1,849	△8.1	80	△59.8	△159	—	△97	—

(注) 包括利益 2025年9月期 △156百万円(—%) 2024年9月期 △97百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年9月期	△20.20	—	△12.6	△13.6	△0.5
2024年9月期	△13.63	—	△7.7	△9.5	4.3

(参考) 持分法投資損益 2025年9月期 △203百万円 2024年9月期 △238百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	1,481	1,076	72.6	149.76
2024年9月期	1,645	1,232	74.2	169.96

(参考) 自己資本 2025年9月期 1,076百万円 2024年9月期 1,221百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年9月期	△12	△252	△47	711
2024年9月期	81	△124	73	1,024

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00		—	

3. 2026年9月期の連結業績予想(2025年10月1日～2026年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	2,100	14.3	100	—	10	—	80	—	11.13

※ 注記事項（詳細は【添付資料】13ページ「(5)連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。）

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社(社名)株式会社A n d G o 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2025年9月期	7,444,800株	2024年9月期	7,444,800株
2025年9月期	259,250株	2024年9月期	259,200株
2025年9月期	7,185,581株	2024年9月期	7,185,600株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年9月期の個別業績(2024年10月1日~2025年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年9月期	1,751	△0.7	60	△36.6	59	△36.6	27	—
2024年9月期	1,763	△6.5	94	△51.4	93	△51.6	△101	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年9月期	3.89	—
2024年9月期	△14.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年9月期	1,538	1,236	80.3	172.03
2024年9月期	1,519	1,208	79.5	168.14

(参考) 自己資本 2025年9月期 1,236百万円 2024年9月期 1,208百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(当連結会計期間における連結範囲の重要な変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15
4. 個別財務諸表及び主な注記	16
(1) 貸借対照表	16
(2) 損益計算書	18
(3) 株主資本等変動計算書	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループの事業セグメントは、証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等の開発及び保守を中心とする「金融ソリューション事業」、ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売を中心とする「ビジネスソリューション事業」、機能性食材であるハナビラタケの健康食品や化粧品等の開発及び販売を行う「ヘルスケア事業」の3つです。

当連結会計年度の当社グループの連結経営成績は次の表のとおりです。

	2024年9月期 (前連結会計年度)		2025年9月期 (当連結会計年度)		対前年度比 (%)
	金額 (百万円)	百分比 (%)	金額 (百万円)	百分比 (%)	
売上高	1,849	100.0	1,836	100.0	99.3
金融ソリューション事業	1,445	78.1	1,473	80.2	102.0
ビジネスソリューション事業	298	16.2	258	14.1	86.5
ヘルスケア事業	105	5.7	104	5.7	99.4
営業利益又は営業損失(△)	80	—	△8	—	—
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△97	—	△145	—	—

(注) 各事業の売上高は、セグメント間の内部取引を含んでおりません。

当連結会計年度における国内経済は、金利環境の変動や地政学リスクの高まりなどにより、依然として不透明感が残る状況となりました。金融業界においては、デジタル化・DXの加速、セキュリティ強化、クラウド移行への対応など、システム投資の高度化と安定運用の両立が求められておりますが、規制順守・セキュリティ・可用性が最優先のため、WEB3領域などの先端領域については、実証段階は進むものの、本格的な商業導入は依然慎重となっております。また、ブロックチェーン、スマートコントラクト、暗号技術などの領域は即戦力人材が市場全体で不足しており、自社内でも十分なスキル蓄積が進み難く、追加コストが必要となっております。

このような事業環境の中で、当連結会計年度の業績は、売上面では主力の金融ソリューション事業は若干の増収であったものの、ビジネスソリューション事業は減収、ヘルスケア事業は概ね横ばいとなり、連結売上高は前年同期比12百万円減少し1,836百万円となりました。また損益面では減収等の影響により、営業損失は8百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は、持分法適用会社である株式会社デジタルアセットマーケットツ(以下、デジタルアセットマーケットツ)及び株式会社AndGo(以下、AndGo)の持分法による投資損失203百万円を計上した一方で、デジタルアセットマーケットツの株主割当増資に伴う持分変動利益を63百万円計上したことにより、145百万円となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりです。

なお、各事業の売上高には、セグメント間の内部取引を含んでおりません。

(金融ソリューション事業)

金融ソリューション事業は、当社、デジタルアセットマーケットツ及びAndGoの事業です。

当連結会計年度の経営成績は次のとおりです。

売上高	1,473百万円 (前年度比 102.0%)
セグメント利益	393百万円 (前年度比 94.4%)

大口顧客からのライセンス利用料等の減収とWEB3関連事業で期初で計画していた受注が遅れたものの、2024年11月に東京証券取引所でarrowhead4.0が運用を開始したことや、既存顧客からの受託案件の受注があったことにより、売上高は前年同期比102.0%の1,473百万円と増収になりました。一方で損益面では、セグメント利益は前年同期比94.4%の393百万円と減益になりました。粗利率の高いライセンス利用料が減少し、粗利率の低いハードウェア売上が増加したことが主な要因です。

2025年3月に、Fireblocks社とWEB3インフラ導入支援に関する戦略的パートナーシップを締結し、デジタルアセットマーケットツと連携して、WEB3領域に対し経営資源の一部を適切に配分し、取り組みを強化しております。さらに、同年4月には、AndGoの株式25%を取得し、持分法適用会社としたことで、暗号資産向けソリューション

ンや暗号分散技術を活用したサービスの共同開発を推進しております。これにより、WEB3領域において新たな金融ソリューションサービスの展開を図るとともに、より高付加価値なソリューションの提供を目指してまいります。

(ビジネスソリューション事業)

ビジネスソリューション事業は、当社及び株式会社ビーエス・ジェイの事業です。

当連結会計年度の経営成績は次のとおりです。

売上高	258百万円（前年度比 86.5%）
セグメント損失	30百万円（前年度は20百万円のセグメント利益）

売上面では、SIサービスの増収がみられたものの、主力である経営統合管理プラットフォーム『GroupMAN@IT e2』において、既存顧客からの追加開発案件等が前年同期に比べて少なく、また期初で計画していた受注が遅れたことにより、売上高は前年同期比86.5%の258百万円となりました。損益面では、減収の影響に加えて、人材の確保等、人件費の増加や開発工数の増加等により、前年同期の20百万円のセグメント利益から、30百万円のセグメント損失となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業は、当社及び株式会社インタートレードヘルスケアの事業です。

当連結会計年度の経営成績は次のとおりです。

売上高	104百万円（前年度比 99.4%）
セグメント損失	51百万円（前年度は51百万円のセグメント損失）

2025年3月に消費者庁から『ITはなびらたけ』製品の機能性表示食品の届出番号を取得いたしました。7月に新製品を市場に投入するまでのリードタイムの間に、旧製品の買い控えにより、売上高は、前年同期比99.4%の104百万円となりました。損益面に関しては、セグメント損失は前年同期と同水準の51百万円となりました。

2025年3月28日に公表しましたとおり、『ITはなびらたけ』の機能性を明記した新商品である「エストロリッチピュア」を展開し、事業の拡大を図ってまいります。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産額（負債純資産合計額）は、前連結会計年度末に比べ164百万円減少し、1,481百万円となりました。自己資本比率は72.6%、当座比率（当座資産÷流動負債、短期的安全性の指標）は321.1%となっています。

(資産)

資産合計1,481百万円の主な内訳は、現金及び預金711百万円（構成比48.0%）、受取手形、売掛金及び契約資産261百万円（構成比17.7%）、棚卸資産（商品及び製品、仕掛品、原材料及び貯蔵品）21百万円（構成比1.5%）、投資有価証券261百万円（構成比17.6%）となっています。

前連結会計年度末の資産合計1,645百万円より164百万円減少しており、その主な増減要因は、投資有価証券が216百万円増加しているものの、現金及び預金が313百万円、短期貸付金が100百万円減少していることによるものです。

(負債)

負債合計405百万円の主な内訳は、短期借入金100百万円（負債純資産合計に対する構成比6.7%）、長期借入金及び1年内返済予定の長期借入金計126百万円（負債純資産合計に対する構成比8.5%）、買掛金81百万円（負債純資産合計に対する構成比5.5%）となっています。

前連結会計年度末の負債合計413百万円より7百万円減少しており、その主な増減要因は、買掛金が33百万円増加しているものの、長期借入金40百万円減少していることによるものです。

(純資産)

純資産合計1,076百万円の内訳は、資本金1,478百万円、資本剰余金996百万円、利益剰余金△1,303百万円、自己株式△95百万円となっています。前連結会計年度末の純資産合計1,232百万円より156百万円減少しており、その主な増減要因は、親会社株主に帰属する当期純損失を計上したことによる利益剰余金の減少145百万円によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末の1,024百万円に比べ313百万円減少し、711百万円となりました。

各活動におけるキャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは12百万円の支出（前年同期は81百万円の収入）となりました。

主な減少要因は、売上債権の増加58百万円、税金等調整前当期純損失149百万円、持分変動利益63百万円などであり、主な増加要因は、持分法による投資損失203百万円、仕入債務の増加33百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、252百万円の支出（前年同期は124百万円の支出）となりました。

主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出2百万円、投資有価証券の取得による支出350百万円などであり、主な増加要因は、短期貸付金の減少100百万円などによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、47百万円の支出（前年同期は73百万円の収入）となりました。

主な減少要因は、長期借入金の返済による支出40百万円などによるものです。

	2021年9月期	2022年9月期	2023年9月期	2024年9月期	2025年9月期
自己資本比率（％）	76.4	79.7	76.5	74.2	72.6
時価ベースの自己資本比率（％）	291.9	191.9	163.8	165.0	316.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（倍）	0.6	0.5	1.0	3.4	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	120.3	214.4	121.8	48.4	—

(注) 1 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：期末株価による株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

3 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

4 2025年9月期による営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスであるため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

2026年9月期は、金融ソリューション事業においては、WEB3領域におけるサービス展開をデジタルアセットマーケットと進めてまいります。ビジネスソリューション事業においては、急激に変化する経営環境に対応すべく既存顧客を支援し安定基盤を築いてまいります。ヘルスケア事業においては、機能性表示食品の届出番号を取得したことにより、新製品を投入し事業の拡大を推進してまいります。

現時点での2026年9月期の見通しとしては、売上高2,100百万円、営業利益100百万円、経常利益10百万円、親会社株主に帰属する当期純利益80百万円を見込んでおります。

なお、すでに受注している案件や受注確度の高い案件に基づいて算出しておりますが、今後の先行き不透明な経済活動の影響で市場環境が頻繁に変化する状況であることも鑑み、業績予想の修正が必要であると判断した場合は改めて開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外における今後の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,024,922	711,547
受取手形、売掛金及び契約資産	203,503	261,667
商品及び製品	8,435	10,575
仕掛品	16,641	4,033
原材料及び貯蔵品	4,309	7,360
短期貸付金	100,000	-
その他	65,759	66,017
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,423,324	1,060,955
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,416	10,038
工具、器具及び備品（純額）	22,286	17,215
リース資産（純額）	10,845	3,883
有形固定資産合計	44,548	31,137
無形固定資産		
ソフトウェア	2,461	1,955
その他	364	364
無形固定資産合計	2,826	2,320
投資その他の資産		
投資有価証券	44,988	261,149
繰延税金資産	4,166	2,398
敷金及び保証金	123,361	122,302
その他	14,606	13,384
貸倒引当金	△11,851	△11,851
投資その他の資産合計	175,271	387,382
固定資産合計	222,645	420,840
資産合計	1,645,970	1,481,796

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年9月30日)	当連結会計年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,140	81,213
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	40,032	40,032
リース債務	7,807	3,038
未払法人税等	8,305	8,678
契約負債	13,109	14,620
受注損失引当金	1,000	-
その他	53,869	55,514
流動負債合計	272,264	303,095
固定負債		
長期借入金	126,568	86,536
リース債務	4,619	1,581
退職給付に係る負債	9,686	14,465
固定負債合計	140,873	102,582
負債合計	413,137	405,678
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金	996,567	996,567
利益剰余金	△1,158,703	△1,303,828
自己株式	△95,031	△95,054
株主資本合計	1,221,266	1,076,118
非支配株主持分	11,566	-
純資産合計	1,232,832	1,076,118
負債純資産合計	1,645,970	1,481,796

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,849,078	1,836,486
売上原価	1,196,165	1,288,947
売上総利益	652,912	547,539
販売費及び一般管理費	572,670	556,056
営業利益又は営業損失(△)	80,242	△8,517
営業外収益		
受取利息	373	1,218
受取配当金	2	2
為替差益	-	35
雑収入	339	460
営業外収益合計	715	1,717
営業外費用		
支払利息	1,659	3,029
持分法による投資損失	238,765	203,377
その他	116	0
営業外費用合計	240,541	206,407
経常損失(△)	△159,583	△213,206
特別利益		
持分変動利益	76,301	63,723
新株予約権戻入益	697	-
特別利益合計	76,999	63,723
特別損失		
固定資産除売却損	0	-
特別損失合計	0	-
税金等調整前当期純損失(△)	△82,584	△149,483
法人税、住民税及び事業税	12,709	5,439
法人税等調整額	2,403	1,768
法人税等合計	15,112	7,207
当期純損失(△)	△97,697	△156,691
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	207	△11,566
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△97,904	△145,125

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
当期純損失 (△)	△97,697	△156,691
包括利益	△97,697	△156,691
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△97,904	△145,125
非支配株主に係る包括利益	207	△11,566

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					新株 予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
当期首残高	1,478,433	996,567	△1,060,799	△95,031	1,319,170	697	11,359	1,331,226
当期変動額								
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△97,904		△97,904			△97,904
自己株式の取得					-			-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						△697	207	△490
当期変動額合計	-	-	△97,904	-	△97,904	△697	207	△98,394
当期末残高	1,478,433	996,567	△1,158,703	△95,031	1,221,266	-	11,566	1,232,832

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 千円)

	株主資本					新株 予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計			
当期首残高	1,478,433	996,567	△1,158,703	△95,031	1,221,266	-	11,566	1,232,832
当期変動額								
親会社株主に帰属する 当期純損失(△)			△145,125		△145,125			△145,125
自己株式の取得				△23	△23			△23
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						-	△11,566	△11,566
当期変動額合計	-	-	△145,125	△23	△145,148	-	△11,566	△156,714
当期末残高	1,478,433	996,567	△1,303,828	△95,054	1,076,118	-	-	1,076,118

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△82,584	△149,483
減価償却費	17,221	16,274
ソフトウェア償却費	1,368	1,395
その他の償却額	1,730	1,338
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	1,000	△1,000
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	4,779
受取利息及び受取配当金	△375	△1,221
支払利息	1,659	3,029
持分変動損益 (△は益)	△76,301	△63,723
固定資産除売却損益 (△は益)	0	-
新株予約権戻入益	△697	-
持分法による投資損益 (△は益)	238,765	203,377
売上債権の増減額 (△は増加)	70,040	△58,164
棚卸資産の増減額 (△は増加)	41	7,416
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△6,184	△590
仕入債務の増減額 (△は減少)	△36,306	33,072
未払金の増減額 (△は減少)	1,618	△6,899
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△745	△147
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△2,247	5,760
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△11,715	4,293
その他	△7,849	△5,775
小計	108,440	△6,266
利息及び配当金の受取額	99	1,588
利息の支払額	△1,683	△3,064
法人税等の支払額	△27,681	△8,294
法人税等の還付額	2,303	3,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	81,478	△12,661
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△24,001	△2,863
無形固定資産の取得による支出	△190	△889
投資有価証券の取得による支出	-	△350,040
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△100,000	100,000
長期前払費用の取得による支出	△1,069	△115
敷金及び保証金の回収による収入	1,009	1,059
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,252	△252,850

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	△20,040	△40,032
リース債務の返済による支出	△6,610	△7,807
自己株式の取得による支出	-	△23
その他	△33	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	73,315	△47,862
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	30,542	△313,374
現金及び現金同等物の期首残高	994,380	1,024,922
現金及び現金同等物の期末残高	1,024,922	711,547

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(当連結会計期間における連結範囲の重要な変更)

第3四半期連結会計期間より、新たに株式を取得したA n d G oを持分法適用会社としております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、意思決定の状況と、提供する製品及びサービスや、事業に必要な能力の同一性の状況から「金融ソリューション事業」「ビジネスソリューション事業」及び「ヘルスケア事業」の3つを報告セグメントとしております。各セグメントに属する事業は以下のとおりです。

「金融ソリューション事業」

金融商品取引システムの開発及び保守が中心です。具体的には証券ディーリングシステム、外国為替証拠金取引システム、暗号資産プラットフォーム等です。

「ビジネスソリューション事業」

ITサポート及びグループ経営管理ソリューションシステムの開発及び販売が中心で、一般事業法人向けのエンジニア派遣業も行っています。

「ヘルスケア事業」

機能的食材であるハナビラタケの健康食品及び化粧品等の生産及び販売を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,445,043	298,743	105,292	1,849,078	—	1,849,078
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	36	36	△36	—
計	1,445,043	298,743	105,328	1,849,114	△36	1,849,078
セグメント利益又は損失(△)	417,224	20,110	△51,581	385,754	△305,512	80,242
セグメント資産	1,438,191	73,644	134,134	1,645,970	—	1,645,970
その他の項目						
減価償却費	18,445	145	—	18,590	—	18,590
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	31,085	190	—	31,275	—	31,275

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△305,512千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	金融ソリューション事業	ビジネスソリューション事業	ヘルスケア事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,473,425	258,409	104,651	1,836,486	—	1,836,486
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	12	12	△12	—
計	1,473,425	258,409	104,664	1,836,499	△12	1,836,486
セグメント利益又は損失(△)	393,712	△30,598	△51,055	312,058	△320,575	△8,517
セグメント資産	1,361,187	29,117	91,492	1,481,796	—	1,481,796
その他の項目						
減価償却費	17,196	473	—	17,669	—	17,669
減損損失	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,444	889	—	3,334	—	3,334

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△320,575千円は、主として各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
1株当たり純資産額(円)	169.96	149.76
1株当たり当期純損失金額 (△)(円)	△13.63	△20.20

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在せず、1株当たり当期純損失のため記載しておりません。

2 1株当たり当期純損失金額(△)の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当連結会計年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純損失金額(△)(千円)	△97,904	△145,125
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失金額 (△)(千円)	△97,904	△145,125
普通株式の期中平均株式数(株)	7,185,600	7,185,581
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概 要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	890,110	653,470
受取手形、売掛金及び契約資産	197,133	253,917
商品及び製品	2,097	2,416
仕掛品	9,562	2,576
前払費用	51,374	52,266
短期貸付金	100,000	-
その他	11,683	10,178
貸倒引当金	△246	△246
流動資産合計	1,261,715	974,579
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	11,416	10,038
工具、器具及び備品（純額）	22,232	16,941
リース資産（純額）	10,845	3,883
有形固定資産合計	44,494	30,863
無形固定資産		
ソフトウェア	2,461	1,955
電話加入権	364	364
無形固定資産合計	2,826	2,320
投資その他の資産		
関係会社株式	59,236	409,276
出資金	50	50
長期貸付金	343,010	343,010
破産更生債権等	11,851	11,851
敷金及び保証金	122,161	121,102
長期前払費用	1,725	622
貸倒引当金	△327,967	△354,862
投資その他の資産合計	210,068	531,051
固定資産合計	257,388	564,234
資産合計	1,519,104	1,538,814

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年9月30日)	当事業年度 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	63,854	80,129
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	20,040	20,040
リース債務	7,807	3,038
未払金	20,632	13,076
未払費用	4,993	7,653
未払法人税等	7,226	7,599
契約負債	13,109	14,607
預り金	13,570	13,658
受注損失引当金	1,000	-
その他	7,512	14,783
流動負債合計	259,747	274,586
固定負債		
長期借入金	46,560	26,520
リース債務	4,619	1,581
固定負債合計	51,179	28,101
負債合計	310,927	302,687
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,478,433	1,478,433
資本剰余金		
資本準備金	794,264	794,264
資本剰余金合計	794,264	794,264
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△969,489	△941,516
利益剰余金合計	△969,489	△941,516
自己株式	△95,031	△95,054
株主資本合計	1,208,177	1,236,126
純資産合計	1,208,177	1,236,126
負債純資産合計	1,519,104	1,538,814

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)	当事業年度 (自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1,763,423	1,751,791
売上原価	1,176,294	1,231,505
売上総利益	587,128	520,285
販売費及び一般管理費	492,336	460,186
営業利益	94,791	60,099
営業外収益		
受取利息及び配当金	371	1,082
為替差益	-	35
雑収入	221	275
営業外収益合計	593	1,393
営業外費用		
支払利息	1,659	2,100
その他	4	-
営業外費用合計	1,663	2,100
経常利益	93,721	59,392
特別利益		
新株予約権戻入益	697	-
特別利益合計	697	-
特別損失		
固定資産除売却損	0	-
関係会社株式評価損	159,830	-
関係会社貸倒引当金繰入額	23,979	26,894
特別損失合計	183,809	26,894
税引前当期純利益又は税引前当期純損失 (△)	△89,391	32,497
法人税、住民税及び事業税	11,942	4,525
法人税等合計	11,942	4,525
当期純利益又は当期純損失 (△)	△101,333	27,972

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計
				繰越利益剰余金	
当期首残高	1,478,433	794,264	794,264	△868,155	△868,155
当期変動額					
自己株式の取得					
当期純利益又は当期純損失(△)				△101,333	△101,333
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	-	△101,333	△101,333
当期末残高	1,478,433	794,264	794,264	△969,489	△969,489

	株主資本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△95,031	1,309,510	697	1,310,208
当期変動額				
自己株式の取得		-		-
当期純利益又は当期純損失(△)		△101,333		△101,333
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△697	△697
当期変動額合計	-	△101,333	△697	△102,030
当期末残高	△95,031	1,208,177	-	1,208,177

当事業年度(自 2024年10月1日 至 2025年9月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計
				繰越利益剰余金	
当期首残高	1,478,433	794,264	794,264	△969,489	△969,489
当期変動額					
自己株式の取得					
当期純利益又は当期純損失(△)				27,972	27,972
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	-	27,972	27,972
当期末残高	1,478,433	794,264	794,264	△941,516	△941,516

	株主資本		新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計		
当期首残高	△95,031	1,208,177	-	1,208,177
当期変動額				
自己株式の取得	△23	△23		△23
当期純利益又は当期純損失(△)		27,972		27,972
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			-	-
当期変動額合計	△23	27,949	-	27,949
当期末残高	△95,054	1,236,126	-	1,236,126